

導入年度	H 2 2 年度	設備名	原子吸光分析装置			
メーカー	サーモフィsherサイエ ンティフィック(株)	型 式	iCE-3300	設置室	九谷焼技術センター 機器分析室	

平成 22 年度モノづくり支援機器整備事業

《 概 要 》

原子吸光分析装置は、試料（水溶液、溶液化試料）中の微量金属元素を高感度に分析できる装置です。原理は試料を高温中で原子化し、そこに目的とする元素毎の特定波長の光を通過させると吸光が起こり、この吸光量から試料濃度を求めることができます。

《 装置外観 》



《 仕 様 》

- ・ 原子化方式 : フレーム原子吸光法
- ・ 測定光学系 : ダブルビーム光学系、D2 ランプ補正
- ・ 測定波長範囲 : 180nm~900nm

《 用途例 》

- ・ 陶磁器からの溶出成分分析（溶出鉛、溶出カドミウムなど）
- ・ 無機材料の化学分析